

平和について

沖縄県立沖縄高等特別支援学校二年 當銘 由亮

私の考える平和とは、笑顔や嬉しい事、愛せる物があるという事です。しかし77年前の沖縄に私の考える平和はなかったです。だけど、他に方法はなかったのでしょうか。

また戦争がおきたら次は、あなたの大切な人が奪われるかもしれません。そう思うと心配です。僕はときどき思います。今、世界ではどんな事が起きているのでしょうか。そして僕は心配しています。

どうすれば平和は訪れるのでしょうか。今と昔を比較してみれば、もちろん今の方がよっぽど平和に感じてしまいます。でもこれは日本のお話です。世界のどこかでは争いがもうはじまっているのかもかもしれません。そしていつ世界がどうなるのかは誰にもわかりません。結果は最後までにならないとわからないからです。でも僕は争いのないこの世を願っています。「戦争は、はじめるのは簡単だけど、終わらせるのはとても難しいです。」この言葉を絵本で読み、本当にその通りだと思いました。

互いによる話し合いや、交渉をするなど、いろんな話し合いをして話を成立させなければなりません。互いの話が成立しなければ、戦争が続行するのはもちろんのこと、さらにかこくな争いになってしまうかもしれません。戦争はいつ終わるのでしょうか。これで人が何人亡くなってしまうのでしょうか。考えれば考えるほど恐怖でいっぱいです。

僕は全力で戦争を反対します。

僕一人では小さな声かもしれませんが、平和を願う、戦争に反対する一人一人が声を上げていけばきっとその声は届いていくと思います。大切な人を守るため、自分自身を守るため、戦争に反対していきたいです。